



# 青武台だより

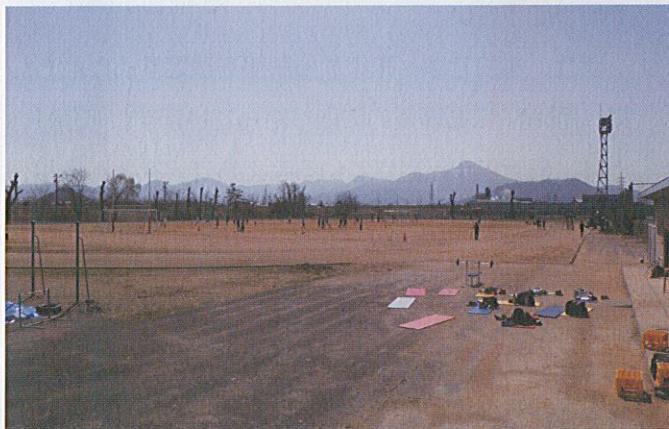


No.193

平成24年4月3日発行

## 目 次

	ページ
1. 新年度を迎えて	
校長ほか.....	2
専攻主任から .....	6
第1学年学級担任から .....	7
平成24年度行事予定表.....	9
図書館英語多読図書コーナーの紹介 .....	11



福井工業高等専門学校  
FUKUI NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY  
<http://www.fukui-nct.ac.jp>



## 新年度を迎えて



# 入学おめでとう

校長 池田大祐

入学式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。福井工業高等専門学校を代表して、教職員及び在校生とともに心から歓迎いたします。

我が国の高等専門学校制度は、産業発展を支える実践的専門技術者の養成を目的として、高度経済成長期の昭和37年に発足しました。今年は、丁度制度創設50周年という大きな節目に当たります。

中学校卒業を入学資格とする五年一貫の高等教育機関である高等専門学校は、教育課程の編成や内容の面においても、一般科目と専門科目をくさび形に配置したり、実験・実習・実技を重視した実践的な技術者教育を行うなど大きな特色を有しています。

福井高専は、第四期校として昭和40年に設置され、創設当初より、産業界や地域社会の熱い期待に応え、優れた人材の育成に努めてきましたが、より高度な専門的知識と技術を備えた研究開発型技術者を目指す学生の要望や社会状況に対応して、平成10年には二年課程の専攻科を本科の上に設置し、高等教育機関として一層の充実を図ったところです。

本校では、創造性豊かな人材を育成することなど五項目の基本理念を掲げており、この基本理念を踏まえて教育方針や学習・教育目標が定められています。こうした本校の理念や目標は、本校が教育活動を展開する際のバックボーンとして、大きな拠り所となっているものです。新入生の皆さんも、十分にその内容を理解するよう努めて下さい。教育課程もこの理念や目標に沿って編成されています。しかし、

申すまでもありませんが、優れた技術者としての素養が本校で身につくかどうかは、ひとえに皆さんの日々の研鑽にかかっています。新入生の皆さんには、希望に胸を膨らませて入学されたと思いますが、どうかその新鮮な気持ちを忘れることなく、勉学に励んでいただきたいと思います。

勿論、学業だけがすべてではありません。スポーツで体を鍛えたり、多くの仲間達と触れ合う中で切磋琢磨し、感性を育み、教養を深めて豊かな人間性を培って下さい。

また、本校では、昨年から制服を改定するとともに、「服育」にも積極的に取り組んでいます。「服育」とは、最近広まってきている考え方で、衣服を通して社会性を育み、環境問題について考えたり、健康・安全への意識の向上を図る取組です。本校は、比較的自由な校風の学校だと思われており、実際そうかも知れませんが、決して勝手気ままなふるまいを容認する訳ではありません。本来、自由は規律の上に成り立つものであります。規則正しい生活を送り、社会性を磨くことは、極めて大切なことだと考えています。言い換えれば、一人前の社会人として求められる社会規範をきちんと身につける必要があるということです。

皆さん、本校において学生生活を送るこれからの五年間は、皆さんの一生を左右する程の大変な時期に当たります。皆さんが充実した学校生活を送る中で、心身共に大きく成長されることを願っています。

## 新年度を迎えて

# 新年度を迎えて



### 俯瞰

教務主事 上島 晃智

生まれたての子供にとって、感じ取る世界は多分母親がその全てでしょう。成長するに従ってその世界は大きくなり、家の中から街へ学校へ…と認識できる範囲も拡がってきたに違いありません。それは、私たちが実際の体験を通じ、まさに「実感」として会得してきたものであり、また、私たちが生きてゆく上で欠くべからざる記憶になっているはずです。

このような日常の中で、思わずハッとするような風景に出会うことがあります。それは、高い所から眺める俯瞰の構図です。地上の、たかだか1m少しの高さから見えるものには自ずと限りがあり、今見えていない場所とのつながりは、記憶から想像で作り出しているものに過ぎませんが、俯瞰で見れば一目瞭然、それが手に取るようにわかるはずです。今まで見えなかつたものが実感として理解できる、ちょっとしたカルチャーショックに遭遇する瞬間です。(だからこそ人は高いところが好きなのかもしれません…)しかし、この情景も「子供の頃遊んだ公園」とか「いつも通る橋」「通っていた小学校」と言うような個々の記憶が合わさってこそその『なるほど!』であって、それらが無ければ単に観光地の景色となってしまう事は容易に想像できるでしょう。

今、皆さんはそれぞれに節目を超え、新しい学年を迎えるわけですが、卒業するときの自分を「俯瞰の構図」で想像してみて欲しいと思います。そこに見える情景が、確かな記憶で裏打ちされた豊かなものであることを、またそうなるように「確かな記憶」を作る努力することを切に希望します。



### 新年度を迎えて—きみはその種子

学生主事 藤田 克志

スタジオジブリのアニメ映画に『おもひでぽろぽろ』があります。東京生まれ東京育ち27歳の岡島夕工子が休暇を利用して山形の親戚で農作業を手伝う話です。現在と過去が交互に描かれ、東京から山形へ向う夜行列車の中からすでに11歳の頃の「おもひで」がぼろぼろとこぼれ落ちてきます。山形滞在の終わり、夕工子は有機農業をしているトシオとの結婚を勧められ、自分の軽薄さに恥入ってしまいます。そして自分自身を見つめ直します。映画の中で一番印象的なのは、夕工子が山形から東京へ帰るラストの列車でのシーンです。結婚を勧めたおばあちゃんと逡巡している夕工子の言葉にならない別れの表情。列車に乗った夕工子の様子が都はるみの歌とともに徐々に変わっていき、何かを決断したと思わせるその表情。

若い学生諸君は、毎日毎日がそんな表情の繰り返しではないでしょうか。きみたちにとって一日一日が成長であり、迷いと決断することの繰り返しあると気が付いて欲しいと思っています。社会的なマナーを身につけるように常に意識し、その場に応じた服装をすることで、今年度も充実した学生生活とするよう心がけてください。

## 新年度を迎えて



### 新年度を迎えて

寮務主事 坪川 武弘

新入生の皆さん入学おめでとう。新入生の皆さんも在校生の皆さんも様々な期待と希望と不安をもつて新年度を迎えていると思います。本校の学生寮「青武寮」にも五十数名の新入寮生を迎えました。今年度は寮生の自治組織である寮生会も新しい試みで運営されています。寮生活の充実のために教職員も寮生会と協力して臨んでいきたいと思います。とりわけ昨年の東日本大震災の体験で示された安全・安心のための普段の備えの重要性を肝に銘じたいと思います。

皆さんが新しい環境に慣れて寮生活をはじめ高専生活が順調に進むことを期待したいのですが、高専での勉学の大切さとまたその大変さについて、年度の始めに強調したいと思います。大変さということでは、勉学には忍耐と努力が必要だけれどもなかなか日常化できないことです。大切なことでは、抽象的な言い方ですが、勉学は私たちに世界の広がりと自由の獲得をもたらす効果があるということです。

今年は寒さが厳しい冬でした。春を迎える木々や草花は準備に余念がないでしょうが、どう私たちを楽しませてくれるのでしょうか。今年一年間が実り多い年となるように努力したいと思います。



### 人に教えることを通じて

専攻科長 阿部 孝弘

15期生の皆さん専攻科入学を歓迎します。皆さんは本科5年間で自分の出身学科に関連する知識と能力を身に付けてきました。専攻科ではその知識をさらに深化させるとともに、異なる技術分野の知識を積極的に吸収してください。

これから多様な社会で望まれる技術者には、チームで協働して仕事をする能力が常に求められます。チームで協働するためにはチーム内でのコミュニケーションが重要となります。コミュニケーションはチャットとは違います。自分の持っている知識を他人に伝え、他人の知識を自分のものにして、チームとして1つの目標に向かうための活動です。他人に自分の知識を伝えるには、自分の知識を本当に自分のものにしておかなければなりません。難しい専門用語の羅列だけでは伝わりません。自分ではわかっていると思うことでも、他人に教えようとしてもできないことがあります。他人の表情を見て自分の話している内容を理解しているかどうかを判断しながら説明をします。また、聞いている人も話の内容が伝わっているかどうかを相手に分かるように確認をしながら説明を聞きます。他人に教えることをして初めて、自分の知識の程度を知ることができます。専攻科へ入学した皆さん、積極的に人に教えるということを試みてください。

専攻科の学習・教育目標JB3「得意とする専門技術分野を持つことに加え、他の技術分野を積極的に吸収して・・・」やJC4「異なる分野の人を含んだグループでの協議および共同作業を通して、・・・」にこのような知識と能力を身につけることを掲げています。皆さんに、自分の知識を深め、それを他人に伝えて、また、他人からの知識を積極的に吸収して、現代社会をよりよくしていくために必要な技術者を目指して欲しいからです。

専攻科2年間は非常に短いものです。時間を有効に使って、自分の将来の礎を築いていくください。

## 新年度を迎えて

## 学年はじめにあたつて



## 英語多読のすすめ

図書館長 小寺光雄

「英語を修むる青年はある程度まで修めたら辞書を引かないで無茶苦茶に英書を沢山読むがよい、少し解らない節があって其処は飛ばして読んでいってもドシドシ読書していくと終いには解るようになる、又前後の関係でも了解せられる、其れでも解らないのは滅多に出ない文字である、要するに英語を学ぶ者は日本人がちょうど国語を学ぶような状態に自然的習慣によってやるがよい、即ち幾変となく繰り返しするがよい、ちと極端な話のようだが之も自然の方法であるから手当たり次第読んでいくがよかろう。」

これは英語教師でもあった夏目漱石の文章です（『現代読書法』）。現代的に言えば「英語多読」の勧めです。漱石の言うように、英語多読を本格的に取り組んで英語力をつけた人はたくさんいます。本校の図書館でも英語多読用のテキストを約800冊準備しています。最初のうちは絵本のようなやさしいテキストから始めて、楽しく読み、徐々にレベルアップしていくのが方法です。昼休みや放課後の短い時間であっても、継続的に続けることで効果が表れます。まずは、図書館の英語多読図書コーナーを覗いてみて下さい。



## 新生活をむかえて

学生相談室長 中谷実伸

新入生の皆さん。まずはご入学おめでとうございます。辛かった受験生活も一段落し、新たな学生生活が始まります。今は期待と不安に胸をふくらませているのでしょうか。それとも、既に一生分の勉強をした気分で、頭も心も抜け殻のようになっているのでしょうか。

中学生活3年間を過ごしてきた皆さんにとって、5年間という高専での生活は非常に長く感じられるかもしれません。でも、実際にはあっという間です。高専で過ごす十代後半の5年間は、人生の中でも皆さんのが一番成長する5年間です。体も、頭も、心も、一番の伸び盛りの時季です。

学生相談室は、皆さんにとって、とても短くそしてとても重要なこの5年間をサポートする場所の1つです。

学生食堂の2階に、相談室と保健室があります。相談員として専門のカウンセラーの先生と教員3名がいます。慣れない環境で、不安やストレス、困ることもいっぱいあるでしょう。相談したくなったら、気軽に尋ねてみてください。

タイミングが良ければ美味しいコーヒーが飲めるかもしれませんよ。

## 新年度を迎えて

### 新入生を迎えて 専攻主任から



○ 卒業まで365／730日 ○

生産システム工学専攻主任  
亀山 建太郎

まずは、ご入学・進学おめでとうございます。そしてその直後に気の早い事だと思うかもしれません。が、来春、遅くとも再来年の春には、皆さんは本学を卒業し、次のステップに進むことになります。これまでには本当に僅かな時間しかありませんが、その期間をどのように過ごすかが、後の人生に大きな影響を及ぼす——皆さんは、そういう時期を過ごしているのだと私は思います。ではその時期をどう過ごすべきなのか、と問われると、この多様化した社会において、答は一つではありません。ただ確実に言えることは、『一生懸命勉強しなければならない』という事です。これは、単に課題等をこなすという意味ではありません。例えば社会人になると複数の仕事を与えられ、場合によってはやつづける事すら必要悪として容認されますが、それは目的が勉強ではなく結果だからです。しかし、勉強自体を目的とする学生が、それをやつづけてしまったらどうなるのか、言うまでもありません。卒業時、専攻科をやつづけた事にならない様、時間を有意義に使って下さい。



○ 専攻科の2年間はとても短い ○

環境システム工学専攻主任  
加藤 敏

最近の世界経済は非常に厳しい情勢が続いています。中東の独裁政権崩壊、日本の原発問題、アメリカのデフォルト問題、ギリシャやイタリアの債務問題に発したユーロ崩壊への動きと立て続きに問題が起きています。また、人口増加に伴う原油や資源、食物の高騰の影響も大きくなってきています。しかしながら、2012年の干支「辰」は株式市場の格言では、「天井へ向かう年となる」とされているそうです。「辰」年は1950年以降5回ありました。が、日経平均株価の平均騰落率は、十二支中で最も好調な結果となっています。また「辰」年はアメリカの大統領選挙やオリンピックが行なわれる年です。大統領選挙を意識した景気対策が行なわれやすいことや、オリンピック開催による需要拡大が見込まれることなどが、世界景気の支援材料になっていたと考えられています。2012年においてもこうしたことが日本株式市場に好影響をもたらす可能性があります。

学生諸君は景気の上昇を期待しながら、各自でできる事を最大限準備しておき、厳しい就職戦線に立ち向かって下さい。専攻科の2年間はとても短いですよ……

## 新年度を迎えて

## 新入生を迎えて 学級担任から



## ○たしかな階段を踏みしめて○

F1クラス担任  
荻野繁春

中学校でのたしかな決断を経て高専に入学された皆さんおめでとう。タイトルには、様々な意味を込めました。5年間、しっかりとしたシステムのもと、皆さんの思いが実現するようサポートしていきます。共に歩んでいきましょう。

一步一步急ぐことなく階段を踏みしめ、のぼりきってください。5年間の階段は一様でもなく、決して楽なものでもないでしょう。しかし確実な歩みを心がければ、必ずや先には希望があります。またまがりくねった階段かもしれません。まっすぐにのぼれるとも限りません。自分自身の判断を大事に、先を見すえのぼっていってください。周りには多くの人びとの支えがあります。信じて。

## ○自分で選ぶ道筋○

F2クラス担任  
中村吉秀

入学おめでとうございます。

高専進学という、決して普通ではない選択をした君たちに、まず敬意を表します。人生初めての大きな選択を果たすのには、勇気と決断力を必要としたことでしょう。

これから高専での学生生活が始まります。そのなかでも、自ら行動を選ばねばならない、誰も指示してくれない、そんな局面が多くなります。なかなか慣れないと思います。

何かを一つ選ぶ、ということは、何かを一つ捨てることでもあります。捨て去って行くごとに可能性が狭まるのかもしれません、悲しいことにそれが

大人になるということです。

君たちが大人になる手助けが少しでもできれば、と考えています。何を思って選び、捨てるべきか、その道しるべとなりたいのです。

少しくらい道を誤ってもいい。他のレールに乗り換えたっていい。自分にとって最適の方角が見つかれば、それが自分の行路です。

高専で過ごす何年かのそぞろ歩きの末、まだ見えてはいないどこかに君たちが辿り着くことを、応援します。

## ○高専は学生預かり所ではありません○

F3クラス担任  
山本裕之

福井高専に入学おめでとうございます。

今皆さんには希望にあふれ、楽しい気持ちでいっぱいのことだと思います。さて、このようなときにと思うのですが、今年3月には、この学校を去ることになったり、同じ学年をもう一回送ることになったりする学生がかなりいます。非常に残念なことです。1ヶ月前には43回目の卒業生を送り出しましたが、この43年間毎年同じことが繰り返されています。私の知る限りでは、入学生全員が無事5年で卒業したことは福井高専の歴史において一回もなく、1~2割は必ず減少していると思います。

そこで新入生の皆さんにお願いです。

まず、高専は学習（勉強）するところであり、毎日楽しく遊べる学生預かり所ではないことを、早い時期にしっかりと自覚してください。さらに何かのクラブ（部・同好会）に入り、一生懸命になれるものを見つけてください。このことを肝に銘じて、1年1年を大切に過ごし、5年後には、今年入学した全員の学生が無事卒業してくれることを、今は願います。

## 新年度を迎えて



### ○ 入学おめでとう ○

F4クラス担任  
朝 倉 相 一

入学おめでとう。皆さんは今、希望に夢を膨らませていることだと思います。私はその夢をかなえられるのが高専生活だと思います。勉強にクラブ活動に大いに羽を伸ばしてほしいと思います。暫く大きな受験がないという本校の特典を生かして、落ち着いて考え方学習し研究しそして体を動かしましょう。自然・生活・安全・健康・環境など魅惑的な自然科学が一杯あります。皆さんのが充実した毎日を期待します。

このところ、大自然の驚異を特に感じます。日本だけでも先日の東日本の大震災、続く大津波、原発事故、更に大雨そして夏の猛暑・冬の大雪とありました。人類はすこし思い上がりすぎています。謙虚に地球のこととも考えましょう。

「わがクラスの法律」です。

- (1) 授業は集中する、ご飯はおいしく食べる、通学は楽しむ、体を動かす、頭も動かす、夜はよく寝る。そして家族と話す、そして自分を考える。
- (2) 学級においては周りをよく見る。
- (3) 変身する時期です。生物は順に脱皮して成長するのです。中学校以前の過去に引きずられない。
- (4) 名前を丁寧に書く（略さない・くずさない・書き順も含めて正確に書く）。

皆さんと楽しい1年にしたいと思います。

### ○ エンジニアを目指す全国の仲間 ○

F5クラス担任  
島 田 茂

新入生の皆さん！福井高専へのご入学おめでとうございます。在学期間が5年間と言う高専は全国に約50校あり、およそ1万人近くの中学校卒業生が皆さんと同じようにエンジニアを目指して4月より高専生として勉学に励むことになります。中学校卒業後、高校に進学された方も多数おられますですが、高専を選択されたさんは高校と高専の違いを熟知され、高専の魅力に大きな期待を抱かれていることでしょう。学校案内にはあまり出てこない高専の特徴の一つとして、高専生は「生徒」ではなく「学生」と呼ばれていることで、全国的にもそのようです。

世界の様々な社会現象の進化？は想像以上にスピードが速く、その変化に対応するためには地球規模でのグローバルな視野に立脚して思索を巡らす必要が生じてきていると言われます。高専生が大学生のように「学生」と呼ばれ続けるのはこのような現代社会での活躍する姿に期待が込められているからかもしれません。5年後、約1万人のエンジニアが全国高専から無事卒業し、日本のみならず、地球的規模で活躍し、より住みやすい世の中になっていることを願っています。

## 新年度を迎えて

## ◆◆◆ 平成24年度 行事予定表（前期）◆◆◆

4月		5月		6月	
1日		1火		1金	休業（高校春季総体県予選）
2月	春季休業（～3日）	2水		2土	（高校春季総体県予選）
3火	入校式（10:30）新入寮生オリエンテーション（11:00）開寮（14:00）	3木	憲法記念日	3日	（高校春季総体県予選）
4水	入学式（10:00）専攻科オリエンテーション 2～5年HR（11:00）教育後援会総会（12:00）保護者懇談会（13:30）	4金	みどりの日	4月	午前：月曜日の授業 午後：休講（授業予備日）
5木	一斉健康診断（本科・専攻科）課題確認テスト	5土	こどもの日	5火	前期中間まとめ（授業予備日）専攻科休業
6金	前期授業開始	6日		6水	前期中間試験
7土		7月		7木	前期中間試験
8日		8火	木曜日又は金曜日の授業（体育祭振替）	8金	前期中間試験
9月		9水		9土	
10火		10木		10日	
11水	午前休講 新入生歓迎会、クラブ紹介、午後：水曜日の授業	11金	短縮授業 大掃除 キャンパスウォーク準備	11月	前期中間試験
12木	新入生オリエンテーション合宿（奥越高原青少年自然の家）	12土	キャンバスウォーク	12火	前期中間試験
13金	新入生オリエンテーション合宿（奥越高原青少年自然の家）	13日		13水	
14土		14月		14木	
15日		15火		15金	
16月		16水		16土	
17火		17木		17日	
18水	学生総会	18金		18月	
19木	短縮授業 専攻科特別研究中間発表会	19土	寮祭	19火	
20金		20日	寮祭 舞鶴高専交歓試合	20水	
21土		21月		21木	
22日		22火		22金	
23月		23水		23土	専攻科学力選抜（前期）
24火	（開校記念日）	24木		24日	
25水	午前：水曜日の授業 午後：休講 体育祭準備	25金		25月	
26木	休講 体育祭（延期の場合は木曜日の短縮授業）	26土	専攻科推薦選抜	26火	
27金	体育祭予備日（金曜日の授業）	27日		27水	壮行会
28土		28月		28木	
29日	昭和の日	29火		29金	
30月	振替休日	30水		30土	北陸地区高専体育大会（陸上・ラグビー 富山高専）
備考	※2年～5年生は、4月9日の週に達成度評価シートを記入する。	備考		備考	
7月		8月		9月	
1日	北陸地区高専体育大会（野球 富山高専）	1水	本科期末試験 専攻科期末試験	1土	
2月		2木	授業終了後HR 一斉大掃除 専攻科期末試験	2日	
3火		3金	休業 キャンパスツアーバー	3月	
4水		4土	キャンバスツアーバー	4火	
5木		5日		5水	
6金		6月	専攻科期末試験（本科授業）	6木	
7土	北陸地区高専体育大会（富山高専）	7火	専攻科期末試験（本科授業）	7金	
8日	北陸地区高専体育大会（富山高専）	8水	専攻科期末試験（本科授業）	8土	
9月	午前：休業 午後：月曜日の授業	9木	本科：金曜日の授業 専攻科休講 専攻科オリエンテーション	9日	
10火		10金	夏季休業（～9/23）	10月	
11水		11土	閉寮（14:00）	11火	
12木		12日		12水	
13金		13月		13木	
14土	保護者懇談会（学生寮）	14火		14金	
15日		15水		15土	
16月	（海の日）月曜日の授業	16木		16日	
17火		17金		17月	敬老の日
18水		18土	全国高等専門学校体育大会	18火	学力強化週間
19木		19日	全国高等専門学校体育大会	19水	学力強化週間
20金		20月	全国高等専門学校体育大会	20木	学力強化週間
21土		21火	全国高等専門学校体育大会	21金	学力強化週間
22日		22水	全国高等専門学校体育大会	22土	秋分の日
23月		23木	全国高等専門学校体育大会	23日	開寮（10:00）
24火		24金	全国高等専門学校体育大会	24月	本科：後期授業開始 O限目 SHR 専攻科：後期授業開始 O限目 後期ガイダンス
25水	本科期末試験（専攻科授業）	25土	全国高等専門学校体育大会	25火	
26木	本科期末試験（専攻科授業）	26日	全国高等専門学校体育大会	26水	
27金	本科期末試験（専攻科授業）	27月	全国高等専門学校体育大会	27木	
28土		28火	全国高等専門学校体育大会 編入学試験	28金	
29日		29水		29金	
30月	本科期末試験（専攻科授業）	30木		30土	
31火	本科期末試験（専攻科授業）	31金		30日	
備考		備考		備考	

## 新年度を迎えて

## ◆◆◆ 平成24年度 行事予定表 (後期) ◆◆◆

10月		11月		12月	
1 月		1 木	3年見学旅行	1 土	
2 火		2 金	3年見学旅行	2 日	
3 水	短縮授業 防災訓練	3 土	文化の日	3 月	後期中間試験
4 木		4 日		4 火	後期中間試験
5 金	短縮授業 キャンパスリサーチ準備	5 月		5 水	後期中間まとめ 専攻科休業
6 土	キャンパスリサーチ	6 火		6 木	
7 日		7 水		7 金	
8 月	体育の日	8 木		8 土	キャリア教育セミナー
9 火		9 金		9 日	
10 水		10 土	全国高専デザインコンペティション(小山高専)	10 月	
11 木	短縮授業 専攻科:インターンシップ報告会	11 日	全国高専デザインコンペティション(小山高専)	11 火	
12 金	東海北陸地区高等専門学校ロボットコンテスト(福井高専)準備 東海北陸地区高等専門学校プログラミングコンテスト(福井高専)準備 全国高等専門学校プログラミングコンテスト(有明高専)	12 月		12 水	
13 土		13 火		13 木	
14 日	東海北陸地区高等専門学校ロボットコンテスト(福井高専) 全国高等専門学校プログラミングコンテスト(有明高専)	14 水		14 金	
15 月		15 木		15 土	
16 火		16 金		16 日	
17 水	休業・保護者懇談会 午前:クリーン大作戦	17 土	(高校秋季総体県新人大会)	17 月	
18 木	休業 午前:懇談会 午後:高専祭準備 専攻科校外発表(北陸技術交流テクノフェア)	18 日	(高校秋季総体県新人大会)	18 火	
19 金	休講 高専祭 専攻科校外発表(北陸技術交流テクノフェア)	19 月	(高校秋季総体県新人大会)	19 水	授業終了後HR 大掃除
20 土	高専祭	20 火		20 木	
21 日	高専祭	21 水		21 金	
22 月	休講 高専祭後始末 午後:本科4年校外実習報告会	22 木	勤労感謝の日 専攻科学力選抜(後期)・社会人特別選抜	22 土	閉寮(14:00)
23 火		23 金		23 日	天皇誕生日
24 水		24 土		24 月	振替休日
25 木		25 日	全国高等専門学校ロボットコンテスト(国技館)	25 火	冬季休業(~1/7)
26 金		26 月		26 水	
27 土	大学・大学院合同説明会	27 火	金曜日の授業	27 木	
28 日		28 水	後期中間試験	28 金	
29 月	3年見学旅行	29 木	後期中間試験	29 土	
30 火	誕生(1.4年)校外研修(2年) 交流会(5年) 3年見学旅行 専攻科交流会(1,2年)	30 金	後期中間試験	30 日	
31 水	3年見学旅行	備考		31 月	
1月		2月		3月	
1 火	元日	1 金		1 金	特別学習
2 水		2 土		2 土	
3 木		3 日		3 日	
4 金		4 月		4 月	休業 本科5年卒研究発表
5 土		5 火	(授業予備日) 専攻科期末試験	5 火	休業 本科5年卒研究発表 5年HR
6 日	開寮(10:00)	6 水	本科期末試験 専攻科期末試験	6 水	休業
7 月		7 木	本科期末試験 専攻科期末試験	7 木	休業
8 火	授業開始	8 金	本科期末試験 専攻科期末試験	8 金	休業
9 水		9 土		9 土	閉寮(14:00)
10 木	午前:休業 国立高等専門学校学習到達度試験(3年) (午後:授業予備日)	10 日		10 日	
11 金	月曜日の授業	11 月	建国記念日	11 月	休業
12 土		12 火	本科期末試験 専攻科期末試験 専攻科2年休業	12 火	休業
13 日		13 水	本科期末試験 専攻科特別研究発表会(午後)	13 水	休業
14 月	成人の日	14 木	本科期末試験	14 木	休業
15 火		15 金	特別指導(短縮授業)	15 金	休業
16 水		16 土		16 土	
17 木		17 日		17 日	
18 金		18 月	特別指導(短縮授業)	18 月	卒業・修了式
19 土		19 火	特別指導(短縮授業)	19 火	休業
20 日	推薦選抜検査日	20 水	特別指導(短縮授業) 授業終了後HR 一斉大掃除	20 水	春分の日
21 月		21 木	特別指導(短縮授業)	21 木	学年末休業(~3/31)
22 火		22 金	特別学習(月曜日の授業)	22 金	
23 水	学生総会	23 土		23 土	
24 木		24 日	学力選抜検査日	24 日	
25 金		25 月	休業	25 月	
26 土		26 火	特別学習	26 火	
27 日		27 水	特別学習	27 水	
28 月		28 木	特別学習	28 木	
29 火		備考		29 金	
30 水		備考		30 土	
31 木		備考		31 日	

新年度を迎えて

## 図書館英語多読図書コーナー紹介

閲覧室展示棚の一角及びラウンドケースを利用して英語多読図書を配架（約800冊）



各多読図書は英語のレベル（難易度）があるため、それを色分けし、図書の背にその色のシールを貼って学生に一目でわかるようにしている。

また、出版社やシリーズによって読みやすさレベルが違うため、その対照表も作成して自分に合ったレベルを選べるようにしている。

各シリーズ 読みやすさレベル(Y-L) 対照表					
Y-L	使用語数	Penguin Readers	Oxford Bookworms	Cambridge English Readers	Oxford Reading Tree
6-7.0	200-250	Easystarts	Starters		Stage 1-2
7.0-8.4	250-400		Starters	Starter, Level 1	Stage 2, 3
8.4-9.8	400-900	Level 1		Level 1, 2	Level 2
9.8-13.8	900-1400		Stage 2	Stage 3, 4	Level 3
13.8-17.0	1400-1900		Stage 3		Level 4
17.0-21.0	1900-2400	Level 4	Stage 4, 5		Level 5
21.0-25.0	2400-2900	Level 5	Stage 5		Level 6
25.0-7.0	2900-3500	Level 6	Stage 6		

英語多読図書の  
読みやすさレベルについて

多読図書の背表紙には、  
難易度ごとに色分けされた丸いシールが  
貼ってあります。

下の表を参考にして、選んでみましょう。  
難易度のシール  
（数字が小さいほど、読みやすくなっています）  
※シリーズによって同じレベルでも難易度が異なります。

0 1 2 3 4 5 6 7



多読をする際の心構えから、具体的な多読図書の選び方、レベルアップの仕方等、多読の進め方を解説する図書も揃えている。



## 平成23年度卒業式 及び 学生表彰風景



題字 池田大祐校長、マーク 本校ロゴマーク  
平成24年4月3日発行 ☆福井工業高等専門学校  
☆〒916-8507 鯖江市下司町 TEL 0778-62-1111(代)